

2026  
HASHIKAMI

青の煌めきあおもり国スポ

# 階上町炬火イベント 点火セレモニー

～時を超えてつながる臥牛の火～

令和8年5月10日 日 9:00～12:30 | 火おこし体験：登山口臥牛の塔前  
点火セレモニー：交流の森広場



炬火のもととなる火を子どもたちの手でおこし、  
あすなる国体で当時中学生だった炬火リレー参加者から  
49年の時を経て、現在の中学生に火を受け渡します！

三陸復興国立公園・階上岳の麓、数々の名勝負が繰り広げられたロードレース  
コースに新たな歴史が刻まれる。国スポ開催時のメイン会場となる登山口  
おもてなし会場で、町内の子どもたちを中心に、マイギリ式により生み出された  
炬火「臥牛の火」。

49年前のあすなる国体で炬火リレーに参加した先輩から、現在の中学生へ  
受け継がれるこの火には、地域の誇りと世代をつなぐ想いが込められています。

「臥牛の火」のもと、すべての人が心を一にし、49年ぶりの国スポを熱く  
楽しみ、輝きあふれる大会となることを願います。

## 炬火 (きょか)

オリンピックの聖火にあたるものです。県内市町村で採火された  
火は県集火式で一つになり、国スポ総合開会式で点火され、  
会期中選手の活躍を見守ります。



## 県集火式

日時：令和8年7月25日(土)14:00～15:30  
場所：三内丸山遺跡 大型掘立柱前  
内容：ブルーインパルス展示飛行、炬火集火、  
市町村PRタイム等



## 炬火トーチ 炬火受皿

青の煌めきあおもり国スポ・障スポを視覚  
的に表現するために、青いガラスを使用し、  
暖かい炎の煌めきが透けて見えるという  
斬新なデザインとなっています。

## 炬火トーチ

炬火トーチ中央部には南部裂織など青森県を代表する工  
芸品などが10種類デザインされています。全国から訪れ  
る参加者や、メディアを通して視聴する人たちへ本県の  
魅力を発信できるものとなっており、また、オール青森  
で望む意識を表しています。

## 炬火受皿

炬火受皿土台部分には縄文土器の模様をあしらい、縄文  
時代の遺跡が数多く存在する青森県で今大会が開催され  
るということを印象付けます。

